

令和2年度

森林づくり推進支援金事業計画書

(森林づくり推進支援金事業変更計画書)

令和2年6月

坂城町

1 事業総括表

(1) 一覧表

(単位：千円)

No.	事業項目	事業名	事業費	負担内訳		備考
				支援金	その他	
1	みんなの暮らしを守る森林づくり	坂城町里山景観整備事業	459	459		
2	みんなの暮らしを守る森林づくり	坂城町森林景観整備事業	312	312		
合計			771	771		

(2) 事業実施期間

令和2年10月1日 ～ 令和3年2月28日

2 個別事業計画

No.	1	/
事業項目	みんなの暮らしを守る森林づくり	
事業名	坂城町里山景観整備事業	
事業目的	(1) 地域の森林・林業の現状と課題 ・松くい虫による被害が増加している。 ・里山における広葉樹等の整理伐採が急務となっている。 (2) 本事業の目的 (1) の課題への対応方向について記載) ・伐倒駆除を行い、被害蔓延を防ぎ、地域の森林づくりを推進する。 ・整理伐採が必要な広葉樹等を伐採し、森林の健全な保全管理を行い、伐採した木材は、きのこの原木材として有効活用する。	
事業内容	(1) 実施場所 坂城町大字坂城、大字南条 (2) 対象者 地域住民 (3) 実施方法 ・地域要望に応じた松くい虫の被害木の伐倒駆除を行う。 ・町内の森林で整理伐採が必要とされる広葉樹等を適宜間伐する。 (4) 事業目標及び当年度事業量 ①全体計画（平成 30 年～令和 4 年度） ・被害木 100 本 ・広葉樹等 50 m³ ②令和 2 年度計画（実績） ・被害木 20 本 ・広葉樹等 10 m³ （要綱第 2 第 2 項の交付対象外事業でないことを確認） ☒ 県が交付する補助金等の交付対象となる事業ではない。 （地域発元気づくり支援金及び長野県市町村合併特例交付金を除く。） ☒ 地域発元気づくり支援金及び長野県市町村合併特例交付金の交付を受けていない。 ☒ 国の支出する支出金及び補助金の交付を受けていない。 ☒ 国又は県が出資する財団法人等からの助成金の交付を受けていない。 ☒ 分担金または負担金としての市町村支出事業ではない。 ☒ その他要綱の規定する趣旨に即さない事業ではない。	

		(森林環境譲与税と使途が重複しないことの確認) ☒ 森林環境譲与税を活用して実施する事業ではない。	
事業効果		(1) 事業実施による効果 (事業目的に対応する効果について記載) ・ 松くい虫の被害木の伐倒駆除を行うことで、被害蔓延を防ぎ、森林の健全化を図り、土砂災害を防ぎ、水源の涵養機能の増加に効果的となる。 ・ 伐採した木材をきのこ原木材として活用することで、循環型の森林資源が可能となる。 (2) 継続性 (事業又は事業効果の継続性、発展性について記載) ・ 地域住民が参加することによって、自らの里山を守る自覚が促され、事業の継続性と発展性が期待できる。 (3) 普及性 (事業の効果が県民等の目に見える形で発現されるものであることについて記載) ・ 松林の健全化により、景観の保全と松茸の産出で事業の効果が県民に対し視覚的に確認できる。 ・ 地域の里山で伐採された原木を利用した、きのこを販売することで県民に対し効果をアピールする。	
事業実施期間		令和2年10月1日～令和3年2月28日	
事業費		459 千円	
内 訳	実 施 内 容	積 算 基 礎	事 業 費
	里山の間伐・原木搬出等に助成し、森林資源の有効活用を図る。 また、地域の要望に応じた松くい虫被害木の伐倒駆除を行う。	作業賃金補助 @15,300円×30人工＝459,000円 ※作業員の保険については、町で負担。 松くい虫の被害木について、当年枯れの木は、伐倒までを森林づくり推進支援金で実施し、くん蒸処理については町単独事業で行う。	459千円

2 個別事業計画

No.	2	/
事業項目	みんなの暮らしを守る森林づくり	
事業名	坂城町森林景観整備事業	
事業目的	(1) 地域の森林・林業の現状と課題 ・地域の公園となっている里山において、伐倒・くん蒸処理後の松くい虫被害木の枯損木が放置されており、ウォーキングする住民の安全への不安や景観の悪化を招いている。 (2) 本事業の目的 (1) の課題への対応方向について記載) ・枯損木を搬出し、チップ化することで適正な処理を行うことで、里山の景観保全、遊歩道の安全確保を図る。	
事業内容	(4) 実施場所 坂城町大字網掛 (5) 対象者 坂城町 (6) 実施方法 ・現場から松くい虫被害木の伐倒駆除・くん蒸処理後の枯損木を搬出し、工場でチップ化する。 (4) 事業目標及び当年度事業量 ①全体計画（平成30年～令和4年度） ・$5\text{ m}^3/\text{年} \times 5\text{ 年} = 25\text{ m}^3$ ②令和2年度計画（実績） ・5 m^3 （要綱第2第2項の交付対象外事業でないことを確認） ☒ 県が交付する補助金等の交付対象となる事業ではない。 （地域発元気づくり支援金及び長野県市町村合併特例交付金を除く。） ☒ 地域発元気づくり支援金及び長野県市町村合併特例交付金の交付を受けていない。 ☒ 国の支出する支出金及び補助金の交付を受けていない。 ☒ 国又は県が出資する財団法人等からの助成金の交付を受けていない。 ☒ 分担金または負担金としての市町村支出事業ではない。 ☒ その他要綱の規定する趣旨に即さない事業ではない。 （森林環境譲与税と使途が重複しないことの確認）	

		☑森林環境譲与税を活用して実施する事業ではない。	
事業効果		(1) 事業実施による効果 (事業目的に対応する効果について記載) ・ 森林の景観保全と林内の安全確保とともに、枯損木のチップ化で森林資源を循環的に活用することが可能となる。 (2) 継続性 (事業又は事業効果の継続性、発展性について記載) ・ 地元の里山整備を地元業者に委託することで、関心も高まり、事業の継続性と発展性が期待できる。 (3) 普及性 (事業の効果が県民等の目に見える形で発現されるものであることについて記載) ・ 枯損木を撤去することで、森林景観を保全する。	
事業実施期間		令和2年10月1日～令和3年2月28日	
事業費		312 千 円	
内 訳	実 施 内 容	積 算 基 礎	事 業 費
	松くい虫被害木の伐倒 駆除・くん蒸処理後の 枯損木の搬出を行い、 チップ化して適正な処 理を行う	現地搬出作業及び搬出処理 5 m ³ 312,000 円	312 千円